

全日本学生馬術大会 2023

第73回全日本学生賞典障害馬術競技大会 第66回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 第66回全日本学生賞典総合馬術競技大会

- 1 主催 一般社団法人全日本学生馬術連盟
- 2 共催 一般社団法人大学スポーツ協会
- 3 後援 スポーツ庁 農林水産省 アイルランド大使館 日本中央競馬会
地方競馬全国協会 日本放送協会 毎日新聞社 報知新聞社
兵庫県 三木市 公益財団法人三木山人と馬とのふれあいの森協 (予定)
- 4 協賛 (公財) 全国乗馬倶楽部振興協会 株式会社日本馬事普及
日本農産工業株式会社 (一財) 馬事畜産会館
タフロック・ジャパン (株) 乗馬クラブクレイン
日本社会人団体馬術連盟
Rubes japan株式会社 C3. Photography (有) 東明工芸
(一財) グリーンチャンネル NPO 法人 日本乗馬普及協会 (予定)
- 5 協力 関西学生馬術連盟
- 6 期日 令和5年11月1日(水)～11月6日(月)
- 7 会場 〒673-0435 三木市別所町高木 三木ホースランドパーク
TEL : 0794-83-8110
- 8 実施内容 全日本学生馬術競技会規程Ⅰ、Ⅱ及びⅢを適用する。
- 9 出場人馬 第73回全日本学生賞典障害飛越競技大会 約100人馬
(全国大学対抗馬術大会)
第66回全日本学生賞典馬場馬術競技大会 約40人馬
第66回全日本学生賞典総合馬術競技大会 約70人馬
- 10 競技日程
10月30日(月)～10月31日(火) 入厩(以降、各競技種目前日まで入厩可)
11月1日(水) トレーニング競技、開会式
11月2日(木) 賞典障害馬術競技大会(第1回目走行)、M-D 障害馬術競技大会
11月3日(金) 賞典障害馬術競技大会(第2回目走行)、第3課目A馬場馬術競技大会
11月4日(土) 賞典馬場馬術競技大会(第1回目)
賞典総合馬術競技大会(インスペクション)
11月5日(日) 賞典総合馬術競技大会(馬場馬術競技)
賞典馬場馬術競技大会(個人決勝)
11月6日(月) 賞典総合馬術競技大会(クロスカンントリー競技・障害馬術競技)
閉会式

1 1 競技会規程 一般社団法人全日本学生馬術連盟競技会規程による。

※競技会規程は規程集をダウンロード

ただし、

- ・賞典馬場馬術競技大会、第 3 課目 A 馬場馬術競技大会に出場する際の、サドルパッド（鞍下ゼッケン）の色は自由とする。
- ・クロスカントリー競技に出場する際にはボディプロテクターの着用、メディカルカードの携帯を義務づけ、エアーベストの使用はこれを推奨する。ボディプロテクターがない場合は、バックガードとエアーベスト、両方の着用を義務づける（2024 年度までの経過措置）。

また、下記については新型コロナウイルス感染の影響が残っていることに鑑み、

- ・総合馬術競技会：クロスカントリー競技・障害馬術競技を EV100 相当に変更
- ・第 14 条、第 19 条、第 28 条（大会期間中の騎乗者制限）については適用しないが、全日本学生馬術連盟登録学生以外が騎乗する場合は、いずれかの指導者資格（日本スポーツ協会・日本馬術連盟・全国乗馬倶楽部振興協会・全日本学生馬術連盟）、および日本馬術連盟 B 級以上のライダー資格を保持し、各地区連盟（協会）を通して、各大学馬術部より事前に登録され・許可されたもののみとする。

1 2 参加申込 各地区連盟（協会）は、事前に電子データにて提出の上、必要な書類を添付して当連盟に紙媒体で申し込むこと。尚、各地区連盟は、規程に基づいて各競技に割り当てられた人馬の数の、それぞれ 2 倍まで登録することができる。

一次締め切り：令和 5 年 9 月 14 日（木）もしくは予選会終了後 1 週間以内の遅い方（電子データ）

但し、登録内容の変更については、10 月 3 日（火）まで認める。

最終締め切り：令和 5 年 10 月 3 日（火）（紙媒体含み、必着）

(1) 各種目 1 人馬あたり **6,000 円**とする。

参加料は、令和 5 年 10 月 3 日（火）までに銀行振込にて納入すること。なお、納入後の返金には応じない。

振込先：三井住友銀行 京橋支店 普通 8609354

一般社団法人全日本学生馬術連盟 理事長 橋本 茂

(2) トレーニング競技の参加料は、1 走行あたり **6,000 円**とする。

参加料は、後日速やかに銀行振込にて、上記振込先に納入のこと。

(3) 賞典馬場馬術競技大会において、決勝戦（キュア）に出場する意思のある選手は、当連盟ホームページから録音利用明細書をダウンロードし、令和 5 年 10 月 3 日（火）までに、直接、当連盟にメールにて提出すること。楽曲を録音した CD は、競技会場にて提出してもらう。費用（一律 8,000 円）は競技会終了後に JASRAC の審査のうち、あらためて該当者に請求する。

1 3 トレーニング競技について

- (1) トレーニング競技はトレーニング競技 I（高さ 110-130cm）、トレーニング競技 II（高さ 90-110cm）の 2 種目とし、トレーニング競技 I を先に実施する。本競技への参加及びクラス選択は任意である。
- (2) 本競技には障害馬術競技、及び総合馬術競技出場予定馬のみが出場できる。
- (3) トレーニング競技のエントリーは前日の打ち合わせ会開始 30 分前までに大会本部の指定する宛先まで電子データにて提出のこと。
- (4) 出場選手は、全日本学生馬術連盟登録学生のみとする。
- (5) 馬匹は、本競技 I・II を通して、1 頭につき 2 走行まで出場できる。2 走行を超えない範囲で、走行後の追加・変更（クラスの変更、選手の変更）を認める。追加においては選手の乗り替わりを可とする。前日にエントリーしていない馬匹を追加することはできない。
- (6) 実施方法：走行開始許可のベルが鳴った後、最初の障害を飛越（アタック）してから 60 秒間飛越可とする。ベルから 45 秒以内に最初の障害を飛越（アタック）しない場合は自動スタートとする。飛越の順番及び方向は任意であるが、標旗が設置さ

れている障害はその方向に従うこと。飛越および拒否に伴い落下させた障害は原則、復旧・移動はしない。落馬・馬の転倒・逆標旗飛越・その他審判団が危険走行を認めた場合は、走行終了となる。

- (7) 意図的あるいは重大な不注意による諸規則の侵害や違反行為があった場合、審判団の判断によりその後の競技に出場停止処分とする場合がある。特に走行終了のベルが鳴った場合は速やかに走行を終了すること。アプローチに入っていた場合を除き、これに従わない場合は出場を取り消す。

1 4 防疫・入厩・退厩

入厩は、10月30日（月）8：00以降、各競技種目の前日の15:00まで可とする。

乗馬登録証・健康手帳を携帯し、入厩後速やかに大会本部に提出すること。

予備馬は、総合馬術競技会参加大学のみ、各大学最大1頭入厩させることができる。

これ以外の予備馬の入厩は認めない。

入厩する馬匹はインフルエンザの予防接種が適正に行なわれていること。

馬匹について、入厩時よりの体温チェックを行い、チェック表に記録すること。

（各大学にて馬匹用体温計を持参のこと）

[三木ホースランドパーク入厩条件]を満たしていること。

www.miki-hlp.or.jp/wp/wp-content/uploads/2020/04/file_n_006_v6.pdf

退厩は各競技終了後可能とするが、競技実施中は制限することがあるので大会本部の指示に従うこと。

1 5 その他

(1) 当連盟は、参加者の宿舎の斡旋は行わない。

(2) 当連盟は、馬付添人の宿舎は用意しない。

(3) 参加大学は事故のないように十分に注意すること。本大会中の人馬の事故に対して主催者は応急処置を講ずるが、その責は負わない。